高等教育の修学支援新制度について

※必要な方、話を聞きたい方　⇒　**学生課奨学金担当**まで

（１）高等教育の修学支援新制度

　住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学部学生等を対象として、大学における授業料等減免及び給付型奨学金の支給を行っています。

（２）機構の貸与型奨学金

　幅広い世帯の方を対象として、大学の学生等に無利子奨学金及び有利子奨学金の貸与を実施しています。

在学生用

別紙２

高等教育の修学支援新制度

お金の心配なく学び続けたい学生のみなさんへ

2020年4月から新制度がスタートしています!

対象 住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生

支援内容

授業料・入学金の **免除/減額** ＋ 給付型奨学金の **支給** 返済不要！

申請期間 2022年4月以降（学校ごとに異なります）

○2021年度に申し込めなかった人、または認定を受けられなかった人でも4月以降に申し込めます！

○収入が一定金額以下であれば、住民税非課税世帯でなくても支援の対象となる可能性があります。
（世帯収入に応じた3段階の基準で支援額が決定 ※ 学業成績・学修意欲等に関する要件も満たす必要があります。）

○特に、以下のような人も、支援対象となり得るので、制度について調べてみましょう！

・貸与型奨学金（無利子・有利子）を借りている人 ⇒ 新制度なら給付型奨学金を受けられる可能性があります

・今まで奨学金や授業料等の減免を受けていなかった人 ⇒ 支援の内容が大幅に充実するので確認してみましょう

「高等教育の修学支援」公式キャラクター
【まねこ先生（左）とまなびーニャ（右）】

くわしい情報はこちら

文部科学省 特設HP

高等教育の修学支援 LINE公式アカウント

日本学生支援機構 進学資金シミュレーター

「学びたい気持ちを応援します」
（制度全体の概要を確認できます。）

「給付奨学金シミュレーション」
（自身が対象となるかなどを大まかに調べられます。）

支援内容や手続きなどの相談窓口

○日本学生支援機構　奨学金相談センター
電話：0570－666－301（月～金，9:00～20:00）
＊土日祝日，年末年始を除く。通話料がかかります。
＊給付型奨学金のほか，貸与型奨学金や返還のご相談も可能です。

○各大学・専門学校等の学生課や奨学金窓口
申込手続きのスケジュールや個別の提出書類は，
在学中の学校の学生課や奨学金窓口に相談してみましょう。

新入生用

お金の心配なく大学や専門学校で学びたい生徒のみなさんへ

高等教育の修学支援新制度

2020年4月から新制度がスタートしています！

対象 住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生

支援内容 大学・短大・高専（4～5年）・専門学校の

授業料・入学金の免除／減額 ＋ 給付型奨学金の支給 返済不要！

申請期間 2022年4月以降（学校ごとに異なります）
※2021年度は終了していますが、進学後に大学等にて申し込むことができます。

○授業料等減免と給付型奨学金（生活費）を併せた手厚い支援が受けられます。

「高等教育の修学支援」公式キャラクター【まねこ先生（左）とまなびーニャ（右）】

○高校等ごとの推薦枠（人数上限）はありません。

（注）高校等には、高等専門学校（3年次）、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、専修学校の高等課程を含みます。

○高校等の成績だけで否定的な判断をせず、レポートや面談により本人の学修意欲や進学目的等を確認します。

○進学先の大学等では、しっかり学習することが求められます。（成績次第で警告や支援の打切りもあります。）

くわしい情報はこちら

文部科学省特設HP

高等教育の修学支援LINE公式アカウント

「学びたい気持ちを応援します」（制度全体の概要を確認できます。）

日本学生支援機構進学資金シミュレーター

「給付奨学金シミュレーション」（自身が対象となるかなどを大まかに調べられます。）

支援内容や手続きなどの相談窓口

○日本学生支援機構　奨学金相談センター
電話：0570－666－301（月～金，9:00～20:00）
＊土日祝日，年末年始を除く。通話料がかかります。
＊給付型奨学金のほか，貸与型奨学金や返還のご相談も可能です。

○各大学・専門学校等の学生課や奨学金窓口
進学を目指す大学や専門学校の授業料等減免制度については，各学校の学生課や奨学金窓口に相談してみましょう。

経済的に困難な学生等が活用可能な支援策（令和４年４月～）

※学生等向け

別紙４

授業料や学生生活に係る費用お悩みの学生等へ

高等教育の修学支援新制度
（年収～380万円程度（両親･子２人世帯の場合））

返済不要！

・**授業料等減免**　年額最大70万円
（住民税非課税世帯･私立大学生の場合。別途入学金も支援）

・**給付型奨学金**　年額最大91万円
（住民税非課税世帯･私立大学の自宅外生の場合。）

※令和４年４月から各学校で申込受付開始
※新型コロナの影響で家計が急変した場合も随時申込み可！

「高等教育の修学支援」
公式キャラクター
・まねこ先生（左）
・まなびーニャ（右）

具体的な要件や
申請手続きの
詳細はこちら

大学等独自の授業料等減免など
（「高等教育の修学支援新制度」対象外の世帯）

・経済的に困難な学生等に対しては、大学等において**授業料の納付猶予**や大学等独自に**授業料等減免**を行っている場合もありますので、個別に大学等に御相談ください。

日本学生支援機構（JASSO)の貸与型奨学金
無利子:年収～850万円程度／有利子:年収～1,200万円程度（両親･子２人世帯の場合）

○**無利子**　月額最大6.4 万円（年額76.8万円）の貸与
○**有利子**　月額最大　12万円（年額144万円）の貸与

※令和４年４月から各学校で申込受付開始
※新型コロナの影響で家計が急変した場合も随時申込み可！

・無利子･有利子ともに、既に採用されている方で一時的にまとまった費用が必要な場合は、7月に7～9月分の振込を受けることも可能！

・有利子については、新型コロナの影響で就職が決まらず、やむなく在学期間を延長する学生等や、ボランティア等により休学する学生等への貸与なども実施！

・返還に際しても、収入が一定額以下の場合、返還を猶予したり返還月額の減額、自治体や企業が代わって返還する制度など、様々な支援策を整備

アルバイト収入の減少にお悩みの学生等へ

日本学生支援機構の緊急特別無利子貸与型奨学金

家庭から多額の仕送りを受けておらず、アルバイト収入が大幅に減少した学生等に対し柔軟化した無利子奨学金事業を実施。

○**無利子**　月額２万～最大12万円（院生は最大15万円）の貸与

※各学校で随時申込を受付中！申込後、最短で翌月口座に振込開始！
※既存の無利子奨学金と併せて貸与を受けることも可能であり、その場合最大約18万円を無利子で利用可能
※幅広い世帯が対象となるよう、約1,200万円まで目安年収を拡充！

その他支援策

生活に困難な方のその他支援策

・国の教育ローン（日本政策金融公庫）　学生1人に最大450万円融資
・緊急小口資金（特例貸付）　最大20万円の貸付債務免除の特例あり
・生活福祉貸付金（教育支援資金）　最大月6.5万円無利子で貸付
・母子父子寡婦福祉資金貸付金　※ひとり親家庭のみ
・新型コロナウイルス対応休業支援金･給付金
・雇用調整助成金･緊急雇用安定助成金
（新型コロナに伴う特例措置）

別紙５

学生の皆さんへ

学費や生活費などに困っていませんか？

【令和４年４月時点、使える支援策一覧】

あなたが使えるものがあるかも！！！

主な該当者	主な支援策
低所得世帯の学生	□ JASSO の奨学金（**高等教育の修学支援新制度**・貸与型奨学金） □ 生活福祉資金貸付（緊急小口資金の特例貸付、教育支援資金）
幅広い世帯の学生	□ JASSO の奨学金（日本学生支援機構の**貸与型奨学金**） □ 日本政策金融公庫の国の教育ローン
父母等の所得が急激に減少（家計急変）した学生	□ JASSO の奨学金 （**高等教育の修学支援新制度**及び**貸与型奨学金**の家計急変対応） ※家計急変後の収入に応じ、**随時申請可能** □ 各大学独自の授業料等減免、納付猶予等
アルバイト収入減の学生	□ 緊急特別無利子貸与型奨学金
家庭内暴力（DV）で避難している、児童養護施設等から通学している等、父母等から支援を受けられない学生	□ 上記各種制度等において、**状況により、独立生計と認められる場合あり**
貸与型奨学金の返還が不安な学生	□ JASSO の貸与型奨学金における、返還支援制度（返還期限猶予・減額返還）や、**所得連動型返還方式の活用** □ **卒業後就職した企業が本人に代わって返還する制度（代理返還制度）**や、**地方に就職する卒業生に対する返還支援（地方創生）制度**

詳細はここからチェック！⇒

文部科学省

https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/benefit/index.html